



開催のお知らせ

彦岐市立 一支国博物館

一支国博物館では、来たる令和6年7月19日(金)より9月1日(日)の会期で、第70回特別企画展「大錯覚展 ~さて。だまされに行くのでしょうか。」を開催いたします。「錯覚」とは、簡潔に述べると、「脳がだまされて、目を見た物や風景、長さや形などが、実際のそれと違って見えてしまう!」現象です。

当企画展会場には、そんな錯覚状態をうみ出す作品が約50点、所せましと並びます。実際に見て、触り、仕掛けの中に入り込み、そしてやっぱり騙される!子どもも大人も錯覚の仕組みを学びながら楽しめる、年齢問わず多くの皆様にご来場頂きたい体験型展示です。

「さて。だまされに行くのでしょうか。」

長い夏休み、何度も訪れていただきたい企画展です。

つきましては、概要をお知らせいたしますので、ご多忙の折とは存じますが、お誘いあわせの上、皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

事業名 / 第70回特別企画展「大錯覚展 ~さて。だまされに行くのでしょうか。」

会期 / 令和6年7月19日(金)～9月1日(日)

場所 / 一支国博物館1階 テーマ展示室、3階 多目的交流室

開館時間 / 午前8時45分～午後5時30分

休館日 / なし

観覧料 / 小学生以上500円、2回目以降150円(使用済み観覧券の提示が必要)、
年間パス保持者無料、未就学児無料、障がい者手帳保持者および介護者1名無料

展示品数 / 約50点

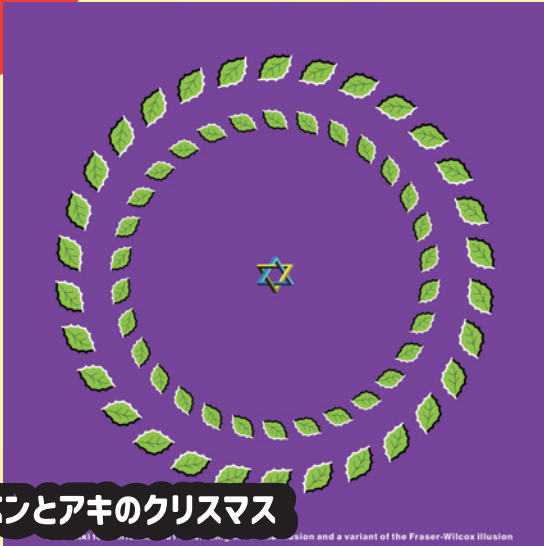
主催 / 彦岐市立一支国博物館

共催 / 長崎新聞社

後援 / 彦岐市、彦岐市教育委員会、長崎県埋蔵文化財センター、彦岐市観光連盟

いずれも撮影 OK !
SNS 投稿 OK !

主な作品



ペンとアキのクリスマス

この作品の前で、前に進んだり、うしろに下がったりすると…、なんと！イラストの葉っぱが回転するように見えます。



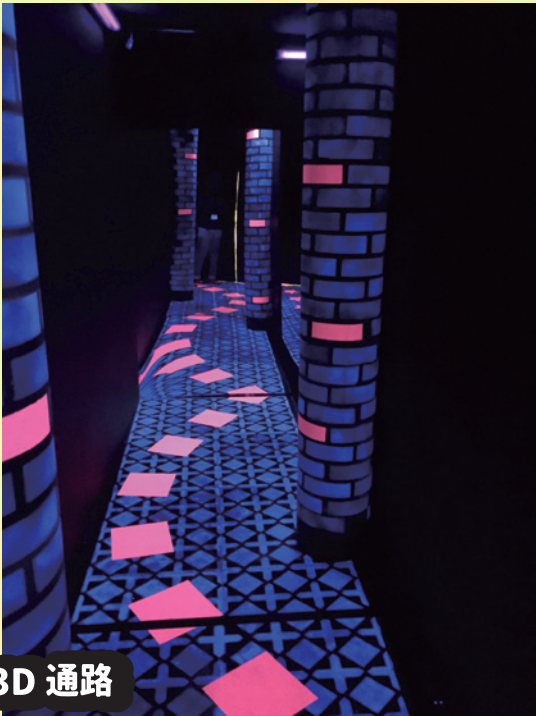
4 方向矢印

ターンテーブルの上で作品を回転すると…、驚き！矢印の方向が変わります。



魔法のテーブル

穴の開いたテーブルがひとつあります。テーブルの穴から顔を出すと…、あら不思議！真正面からだ、首から下の体が見えず、頭だけが見えるのです。



3D 通路

入口で 3D メガネをかけて、通路の中へ進むと…、びっくり！青色が奥側に、赤色が手前に見える不思議な体験ができます。



ほたるアート

特別なパネルに、LED ライト（貸出用）を当てると…、美しい！光の絵が描けます。

このリリースに関する
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壱岐市立一支国博物館
担当：広報 松嶋

〒811-5322
長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1
TEL : 0920-45-2731 FAX : 0920-45-2749
m.matsushima@iki-haku.jp